



新会長挨拶

高垣孝

今年の2月4日の総会で5代目の会長に選任されました。

西東京クラブは石井前会長のご尽力により会員も40名近くに増え、渡航・受入も単独でできるようになってきました。以前は参加者も数名程度だったブロック会議や日本大会も最近は10-20名の方が参加されるようになり、他クラブの方とも積極的に交流しようとする外向きの意識も芽生えてきました。

この傾向に加えて、あらためてFFI設立の精神である「ホームステイを通じて、考え方や文化の相違点や類似点を発見し、相互理解を深める」という原点に立って、渡航・受入等の活動を更に向上させて行きたいと思えます。

特に受入では新入会員も含めて全員が何かの役割を分担し、クラブ全員でのおもてなしをと考えています。

今後とも皆様のご意見、アドバイス、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



総会報告

虫明陽子

2月4日(日) 10:30~13:00

於) 町田文化交流センター

幸いにも近年会員が徐々に増え、且つ活動への参加も積極的で、例年の総会会場に収まりきらず会場探しに奔走・・・という嬉しい苦労がありました。大御所・大先輩の方々から当日入会の新会員まで31名の参加(8割強の出席率です!!)、今村さん司会、加藤(健)さん議長のもと開催されました。「FFIの基本理念を再確認し、原点に戻って活発な活動を」をしっかりと胸に刻みつつ、会は冒頭から楽しく盛り上がりました。議事は、今年の活動報告・会計報告に続き今年の予算・活動計画が提案承認され、新役員等が決まりました。



会長: 高垣 孝, 副会長: 虫明陽子, 事務局: 菅沼益子, 山本文, 会計: 高石美保子, 顧問(兼リインターン): 佐原泰子, 会計監査: 鈴木澄子, 宇梶淑恵, イベント主担: 今村佐知子, 広報主担: 石井健二, イングリッシュサークル主担: 石井嗣代

町田市から表彰

大西宣也

このたび、町田市から長年の交際交流への貢献に対して、わがFF西東京クラブが表彰を受けました。故佐原勇さまのご尽力により、1989年1月に西東京クラブが設立されて28年目になります。その後は会員の皆様のご努力で、今日、多くの会員で運営される素晴らしい会へと発展してまいりました。町田市では毎年、長期にわたり、市内で活躍されている個人や団体を選び、表彰する制度があります。規定に該当すると思われるので担当の秘書課に相談し、必要書類を添えて申請することにより受賞にこぎつけることが出来ました。





浜離宮 水上バス発着場

ケベック受入ED報告

ED 高垣孝

1 昨年の夏、当クラブが渡航したカナダのケベッククラブから19名のアンバサダーを、2017年3月27日～4月3日まで受け入れました。今回は初めての試みとしてサブEDを4人の方にお願ひし、会計、観光、河口湖ツアー、パーティと仕事を分担しました。ケベッククラブのEDのGilles Hardyさんは元中学校の先生だけあり、団体行動を好み、東京観光、鎌倉観光は全員揃っての行動となりました。特に鎌倉観光では、鎌倉ウェルカムガイド協会のボランティア英語ガイド3人と仏語ガイド1人を依頼したところ、4つのグループに分けてきめ細かに案内して下さい、大変好評でした。

例年の富士山・河口湖ツアーも、山梨クラブが初めての1泊ホームステイ受入だったので、西東京クラブからの付き添いも不要で助かりました。ケベッククラブも若い家庭でのステイは珍しく、新鮮だったようでとても喜んでいました。

また、和太鼓の企画も前回同様大変喜ばれ、日本文化体験の1つとして恒例化するのでもいいかと思ひます。パーティも広い会場が取れたので、桜美林大学のソングリーディング部のチアダンスを思いっきり披露してもらひ、彼女らの指導でYMCAのダンスやケベッククラブ指導のダンスもあり、大変盛況でした。これを機会に桜美林大学と国際交流でいろいろな連携ができ、若い人の活力が期待できそうです。

桜の開花が今一つだったことを除けば全体的に大きな問題もなく、スケジュール通り、成功裏に終了したと思ひます。サブED、ホスト、デイホストの方々のご尽力に感謝する次第です。

皇居周辺を2階建バスで巡るツアーに参加するため東京駅に9時50分集合。昨日来日したばかりではハードだったでしょうか？桜はこれからという風情。キッテ会館でのランチの後は浜離宮へ移動。庭を楽しんでから、水上バスで浅草までしばしの船上の人に。浅草寺では、常香炉で体に煙を浴びましょうとアンバサダーに促し、「なんで？」という問いを煙に巻いたり。仲見世では提灯、キティのストラップをカナダへのお土産に買っていました。



宝蔵門大提灯前にて

ケベックの全員と西東京のメンバー、更には今回初めての試みとしてのガイドを含めて総勢39名の大所帯で、3月29日(水)、4班に分かれて行動しました。先ず、江ノ電・長谷駅に10時集合の後、高德院(大仏)→長谷寺→昼食→鶴岡八幡宮→小町通り散策のコースを巡りました。午前中は少し肌寒さもありましたが、日中はコートが邪魔になる程の陽気で、古都の散策を楽しみました。然し鎌倉では桜の蕾みは未だ堅く、新装なった“段葛”に花の姿が無かったのが少々残念ではありました。



長谷寺

4月1日は、希望者に前回好評だった桜新町の深沢高校和太鼓部の実演見学と実習に行きました。28名の部員による演奏は大変ダイナミックで、目が覚めるようでした。2曲聞いた後、見学者を太鼓の前に立たせての演習となりました。いろいろな打ち方を部員が一人ずつ前に立って、親切に教えてくれました。

最後に彼らは音消しのカバーを外してお腹に響く素晴らしい演奏を再び聞かせてくれ、皆大満足しました。



講習後記念撮影

ウェルカムパーティー

宇梶淑恵

ケベックからの受け入れでサブEDとしてパーティー係りを担当することになりました。すべてが初めての事でしたがEDからの指示と皆様の協力があったお蔭で何とか無事に行うことが出来ました。歌あり踊りあり盛りだくさんのパーティーでした。苦労も沢山ありましたがアンバサダーや皆様方から楽しかったと言う声を頂き疲れも吹き飛びました。自分にとっても良い経験をさせて頂き大変勉強になりました。



Welcome party

初めての受入を経験

菅沼益子

どのようにアンバサダーをお迎えしたらいいのかと気持ちばかりが高鳴る中、カルメンさんをご対面。温和で物静かな気遣いをされる方でした。彼女にとって初めての日本は見るもの全てが新鮮で興味深い様子でした。回転寿司に行った時、初めて見る光景に「本当にお寿司が回っている」と言って目を輝かせていました。一週間は瞬間に過ぎ、もっとしてあげることがあったのではないかとの思いと、また私自身楽しい体験ができたことに感謝しています。



カルメンさんと

12年ぶりの受入

今村佐知子

今回先方の強い希望でケベックでお世話になった夫婦を受け入れることにしました。12年ぶりの受け入れは不安ではありましたが、空港での再会はそれ以上の喜びへと変わりました。ゲストの部屋は六畳一間、狭い我が家はその部屋も昼間は有効に使いたいのです。毎朝布団を上げて昼間はドアを開けておくよう頼みました。ゲストは几帳面に守ってくれました。受け入れは家族を一つにまとめます。

ゲストを囲んで久しぶりに家族全員で朝食を楽しんだ一週間でした。



今村さん宅歓談

テニステーマ交換 to Melbourne 2017/01/15~2017/01/22

今回は西東京クラブ主導のテーマ交換としてテニスの全豪オープン観戦とテニス交流を目的とした交換を行いました。西東京クラブから7名そしてMt. Fuji山梨クラブから4名の合計11名が参加。メルボルンはイギリス統治時代の古い建物や聖堂が残っていて、路面電車のトラムも走る落ち着いた佇まいの町です。

そこで6家庭に分かれてのステイとなりましたが南半球の1月は夏休みの時期とあってホスト家庭に苦勞したようで、予定していたテニス交流は人数が集まらずMargaretさんだけの参加となりました。観戦では憧れのスタープレイヤーの試合を存分に楽しむことが出来てみな大満足だったと思います。4日間のステイ後2泊ホテルに滞在して、無事帰国しました。テーマ交換には初めて参加しましたがホームステイに加えて全豪オープン観戦という目的があり、テニス好きにはたまらない充実感があったと思います。



全豪オープン観戦 山本敏雄

これまでグランドスラムの試合は1度も見たことがなかつただけに、今回の交換は大変楽しみにしておりました。結果ファイナリストのフェデラーとナダルさらにモンフィス、ツォンガといったスタープレイヤーを間近に見ることができ感動しました。ベスト4に入った日本の女子ダブルスも応援することができました。残念ながら錦織の試合は市内観光と重なり見ることはできませんでした。またホストとプレーを楽しめたのもいい思い出になりました。



テニステーマ交換 北川賀子

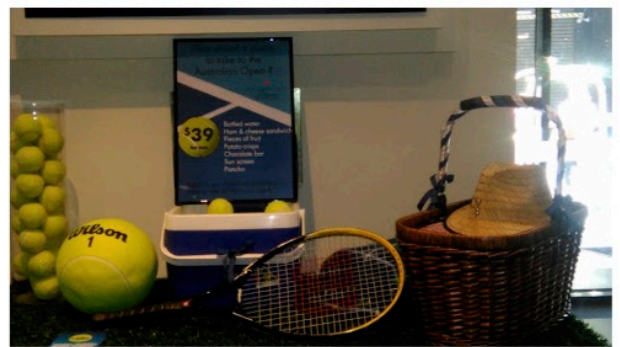
初めて海外FFに参加しましたが、メルボルンFFの皆さんと大変楽しく有意義に過ごしました。真夏のメルボルンは、昼は半袖でも朝晩はダウンを着るほど気温差がありました。私達のホストは81歳の女性で、とても明るく元気な方でした。ある一日などは朝からサンクチュアリーへの往復2時間の車の運転、公園でのピクニックランチ、午後のテニス交流、帰宅後も夜遅くまでのサンクディナーと、一日中ずっとお元気で驚きました。もちろんテーマの全豪オープンテニス観戦も楽しみました。





Tennis themed exchange in Melbourne was such a fantastic experience for us. Our Hosts Carmel and Alleyn met us at the airport, we had a short break at their home, then they took us to attend the welcome dinner at Balmoral Gardens Retirement Village Clubhouse which is so beautiful and with good facilities. We were introduced to the Melbourne ED Margaret Lawlor. She gave us a welcome speech in English and Japanese, I was surprised that she learned the Japanese language in such a short time anyway we enjoyed exchanging our experiences in hosting ambassadors from other countries and of course we enjoyed the food and the sweets too. Melbourne lives and breathes sport, we were taken by Alleyn Best on the next day to the Australian Open Tennis Championships where we enjoyed watching the world's best players battle it out at Melbourne Park. In the evening we had dinner at our host place, we mainly talked about tennis and our favourite players. Federer is their favourite, mine is Nadal. Not only talking and watching tennis, we also played tennis with some of the Melbourne Ambassadors after Picnic Lunch. As Margaret Lawlor is a member of the tennis club at the Parker Reserve, she took us there to play tennis under the Aussie Sun, no worries about the sun tan, fun can heal it.

Besides tennis we were guided by the Melbourne Ambassadors to the City Orientation Walk and Healesville Sanctuary. They introduced so many things about Melbourne City to us and the unique sports that they have in Australia. It was a very precious experience that we have got through the themed exchange and we are very thankful to our Exchange Directors Yasuko Sahara and Margaret Lawlor who did a great job to bring up this event so enjoyable. I hope there will be another themed exchange in the future. Let's think.....



コラム

Rollin夫妻が再来日

佐原泰子

2012年 FF西東京クラブが受け入れたフランス・ピアリッククラブのRollin夫妻が (3/12~3/15) 世界一周旅行の途中で再来日され西東京クラブのメンバーと再会の喜びを分かち合いました。

京都から新幹線で到着され、翌日は前回行かなかった所に案内したいと考えておりましたら、石井健二夫妻が‘江戸の三大祭’で有名な富岡八幡宮界隈を案内して下さいとのことで、西村さんと私も参加。丁度ご祈祷が始まったところで、大きな数台の太鼓の音と共に神職数人が祝詞を唱えるさまは私にとっても初めての経験で、そのパフォーマンスの迫りに圧倒されました。祝詞が終わるころには信者一人ひとりを祈祷する行事です。

“どの宗教も否定はしないよ”と言いながらBernard夫妻も参加していました。深川飯と日本酒でランチのあと、法乗院で閻魔大王を参拝したり下町散歩を満喫した後、Bernardが“前回連れて行ってくれた素敵な街にもう一度行きたい”と言い出し、私たちは何処の事かと色々聞き出したところその場所は表参道でした。“ここは並木もあるし、素敵な店が並んでいてファッショナブルな若者もいっぱい歩いている。まるでシャンゼリゼのように洗練されていて大好きな街だ”と。若いころからビジネスで世界中を飛び回り、センスの良い二人からこんな事を言われてとても意外に思いました。FF交換の時には何処を案内しようかとの都度迷っていますが東京には見て頂きたいところがいっぱいあるものですね。翌日は“寺家ふるさと村”をのんびり散策した後、嗣代さん・加藤さん・虫明さん・西村さんと共に再会を祝して“カンパ〜イ!!!”いつも優しく控えめなMartineと亭主関白のBernard。素敵なカップルとの旧交をあたためて楽しい会話が弾んだ夕食会。この後二人はハワイでゆっくり静養するといって飛び立っていきました。



3

春のイベント 御岳溪谷遊歩

松塚邦子

5月16日、参加者6名とイベント係3名、計9名で予定通り立川駅を出発。御岳駅を降りると、もう目の前が多摩川上流の清流です。さっそく、レストラン「いもうとや」で清流を眺めながらの昼食。名物の「豆彩麺」を食べました。その後日本画の巨匠、川合玉堂美術館へ。そして溪谷沿いの遊歩道を澤乃井園に向けて散策。道には、シャガ、露草、アヤメ、紫欄が咲いていました。橋を渡って対岸の寒山寺にお参りしてから澤乃井園でコーヒータイム。最後に小澤酒蔵の醸造工場を見学。外国人の観光客に石井嗣代さんが係員の説明を同時通訳し、感謝されました。思いがけないところでフレンドシップらしさが発揮されたイベントでした。



4

受入・渡航予定

○ 米国・サクラメントSTO受入 (2017、10月)

ED 今村佐知子

10月19日(木)から22日迄の4日間アメリカ西海岸サクラメントクラブからの22名を武蔵野三鷹クラブと共同受け入れをする事になりました。4組の夫婦と男性2名、女性12名の構成です。土日を含みますので家族でゆっくり交流ができます。ネイティブとの英会話ができる絶好のチャンスです。ホスト希望者は今村までご連絡ください。未経験の方、まずは3泊の受け入れから始めてみませんか？



○ ドイツ・ハノーファー渡航 (2018、9月)

ED 山崎恵美子

受け入れ後1年以上が過ぎました。思い出一杯の懐かしい方たちとの出会い—2018年の夏に実現します。これこそがフレンドシップの醍醐味。一期一会と思いつつも友情は続きます。是非渡航して再会を！ハノーファーはハブ都市で、人口53万、ライン川沿いに位置し、「緑と水の都市」と言われる美しい所です。夏は22:00まで明るく、お城のような市庁舎、バロック様式王宮庭園など。都会の喧騒を忘れ、自分探しに、自然と戯れるチャンスです！

お知らせ



編集後記

2017年 後期活動予定

7月1日 関東ブロック会議 東京クラブ主催、女子栄養大学

7月30日 FFI 創立40周年記念集会
つくし野センター

8月25～28日 世界大会
イギリス、マンチェスター

10月1～2日 日本大会 郡山クラブ主催
郡山ビューホテル、アネックス

10月19～21日 米国、サクラメントクラブSTO受入 ED 今村佐知子

11月6～13日 米国、グレイター・オーランド渡航 ED 鳥居典子

12月末 会報第26号 発行

FF新キャッチフレーズ、用語

FF発足40周年の記念すべき年を迎え、活動の再生と発展を期すFFI取組みの一環とし、新キャッチフレーズ (tagline) の使用、主要用語の改訂が今春なされました。FFJとしての取扱い、早速関係者間で検討され、最終案がこのほど発表されましたので以下3点のみご紹介いたします。会報の用語も、次号から対応予定です。

Experience different views, Discover common ground

和訳：「異文化を経験し、共通点を発見しよう」

○「Exchange」は「Journey」に変更、和訳は「交換」から「交流」に変更。

○「Exchange Director (ED)」は「Ambassador Coordinator (AC)」若しくは「Host Coordinator (HC)」に変更。国内ではAC/HCの略称を使う。

役員に復帰された山本（文）さんから、会報を引継ぎました。不慣れですが、お役目が勤まるよう努めますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。レイアウト・デザインはこれまで同様、中川さんがご担当下さいます。今後、更に良いものにするべく、助言・支援グループの発足も検討中です。冒頭頁に記しましたように、当クラブの多年にわたる国際交流推進に対してこのたび町田市より表彰されました。市議、大西さんの働きかけで実現したことです。国際交流分野での受賞は初めてとのことで、喜びを分かち合いたいと思います。他では味わえない楽しみもある活動です。皆様、ご多忙の毎日と拝察いたしますが、しっかりと継続して行きたいものです。西村さんがプロの支援を得て3年前立上げ下さったクラブホームページについては、タイムリーな更新をめざし、2人で取組めるようスキル特訓中です。

(石井健二)

30代もド真ん中にして事務のおばちゃんから日本語が上手ですねと褒められた、例によってデザイン担当の中川です。今回の目玉はケベック受け入れです！ウェルカムパーティの場所がいつもと異なり、なんとなくお上品な感じなのはフランス語に合う店の雰囲気にしたからなのでしょう。また、テニス渡航では全豪オープンをみんなで見に行ったそうで、大変うらやましいと思いました！仕事を放り投げて行けばよかったなあちょっと後悔しました。冒頭の写真や石井さんの編集後記にもあるように、FF西東京が町田市から表彰されたと伺いまして大変驚くとともに嬉しい気持ちになりました。この調子で国内外問わずフレンドシップの輪を広げていきたいと思いました。

(中川貴文)

発行日：平成29年6月 第25号

発行者：ザ・フレンドシップフォース・西東京

町田市つくし野4-29-17

Tel/Fax 042-796-6797

ホームページ

担当：西村千織、石井健二

<http://ffw-tokyo.org/wp>